



琵琶湖の藻の腐敗前回収と緑地化

活動団体名 エコフオスター茶が崎

ねらい

琵琶湖で異常繁殖している藻を回収し、水草の腐敗によるCO₂排出削減をねらいます。

取り組み・活動の概要 およびアピールポイント

琵琶湖の藻の腐敗による温室効果ガスの排出防止、駆除による水質改善。



取り組み活動の特色

ゴミ拾い活動を兼ねた子供達の参加。出席カードの配布、藻回収用ボートを利用するなどの工夫。

地域特性

近年、琵琶湖環境で問題となっている藻(水草)の問題解決を兼ねる！

各主体の連携

地元マンション自治会からの事業支援など

事業継続性

藻の問題は湖岸近隣住民にとってはやっかいなもの。駆除は住民理解が大きく、事業維持が可能！

事業発展性

藻の問題は湖岸近隣住民にとってはやっかいなもの。駆除は住民理解が大きく、事業維持が可能！

CO₂削減効果

- ・藻の腐敗によるCO₂やメタンの排出削減
- ・堆肥化した藻を利用して育てた植生によるヒートアイランド現象の軽減
- ・従来の藻の処分手法(処分場での高温焼却)の改善
- ・「藻」という大量のCO₂を分解する能力を持っている生物を利用した、カーボンマイナスの促進



湖岸に打ち寄せられた腐敗直前の藻



あの手この手で回収！

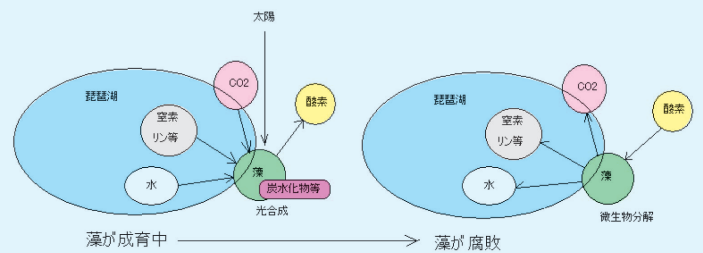


堆肥作り(土壌封入)



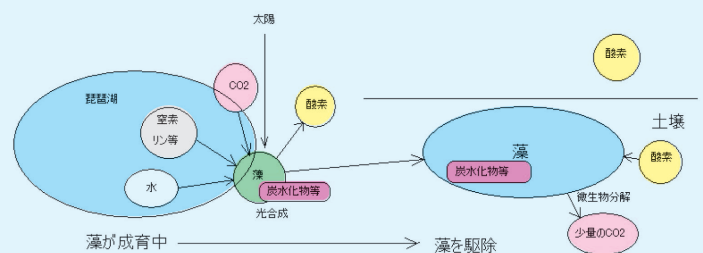
作成した堆肥で、どんぐりの苗木の育成

藻を放置すると...



概念図

藻を駆除すると...



概念図